



# 社会的・職業的自立支援教育 プログラム事業

都立高校におけるキャリア教育の取組を充実させるために、地域教育推進ネットワーク東京都協議会\*の会員団体の協力を得て、実施しているものです。

## 事業の ねらい

企業や大学、若者支援に関する専門的知識や経験を有するNPO等と連携し、都立高校生が社会や職業について、実感をもって理解しながら、将来社会人・職業人として生活していくために必要な能力等を身に付けることができる教育プログラムを普通科高校を中心に実施する。



この事業は平成25年度から実施し、平成26年度は都立高校51校で、40を超える団体の教育プログラムが活用されています。生徒が主体的・能動的に参加する体験型のプログラムを組み合わせることで、学習意欲やコミュニケーション力の向上とともに、働くことについて具体的に考えるようになったという声が高校から寄せられています。

次ページから、いくつかの教育プログラムを掲載していますが、他にも支援団体の専門性を生かした様々なプログラムがあります。

- 大学生から高校生活についての話を聞き、自分の高校生活の目標を考えて発表する。
- 将来の生活コストについて、カードゲーム形式のワークでシミュレーションすることで、将来の働き方について考える。
- 何人かの社会人にインタビューする中で、仕事に向かう思いや、やりがい等を聞き、社会人のキャッチコピーをグループで考え、発表する。

実施前には、学校の目的や要望を確認するとともに、当日のプログラムの内容と進行について相談するための打合せを行います。クラス数や生徒の様子に合わせて団体がプログラムをカスタマイズし、実施校に合わせた内容で実施しています。



\*地域教育推進ネットワーク東京都協議会とは

学校と、企業・大学・NPO等とのネットワークをつくり、子供たちに豊かで、多様な体験学習活動を提供できるようにサポートし、活性化していく仕組みづくりを目指して、平成17年8月に東京都教育委員会が設立しました。

ネットワーク 東京都

検索

## キャリア教育とは？

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

★キャリア教育を通して育成することが期待される「**基礎的・汎用的能力**」

分野や職種に関わらず、社会的・職業的に自立するための必要な基礎となる能力

### 人間関係形成・社会形成能力

例) 他者の個性を理解する力、コミュニケーション・スキル、リーダーシップなど

### 自己理解・自己管理能力

例) 自己の役割の理解、自己の動機づけ、忍耐力、主体的行動など

### 課題対応能力

例) 情報の理解・選択・処理、課題発見、計画立案、実行力など

### キャリアプランニング能力

例) 学ぶこと・働くことの目的・意義の理解、生き方の多様性の理解、将来設計など

平成23年1月 中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）」より